

2022年1月27日

お客様各位

伊達信用金庫

信金中央金庫の地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」 による伊達市への寄附金贈呈式について

平素は、伊達信用金庫をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

さて、このたび、信用金庫の中央金融機関である信金中央金庫が創立70周年記念事業として実施した企業版ふるさと納税を活用した地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」に、当金庫が推薦した伊達市の「だてシティプロモーション推進事業～定住人口・関係人口・地域産業の伸展に向けた取組～」が選ばれ、1月26日（水）に伊達市役所庁舎で寄附金贈呈式が開催されました。

信金中央金庫北海道支店の丸山支店長から伊達市の菊谷市長へ寄附目録が手渡され、和やかな雰囲気の中、贈呈式は終了しました。

寄附金は、伊達市の魅力を全国に発信するシティプロモーションを行い、定住人口の増加、関係人口の創出、地域産業の活性化を図る事業に活用されますが、当金庫は当該事業に協力し、伊達市の経済社会の活性化に積極的に貢献してまいります。

【贈呈式の様子】



(左から信金中央金庫の丸山支店長、伊達市の菊谷市長、伊達信用金庫の館崎理事長)
※記念撮影の時のみマスクを外していただきました。

【SCBふるさと応援団の概要】

地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」とは、信金中央金庫の創立 70 周年を記念し、2020 年度から 2022 年度までの 3 年間を実施期間として、SDGs（持続可能な開発目標）を踏まえ、信金中央金庫が企業版ふるさと納税等を活用した寄附を行うことにより、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地域創生事業を信用金庫とともに応援し、もって、地域経済社会の発展に貢献することを目的として創設されるものです。

2020 年度は全国 103 事業（105 信用金庫・100 地方公共団体）に対し、合計 1,018 百万円の寄附を実施し、2021 年度は全国 93 事業（94 信用金庫・92 地方公共団体）に対し、合計 922 百万円の寄附を決定しています。

【伊達市の事業概要】

事業名：だてシティプロモーション推進事業～定住人口・関係人口・地域産業の
伸展に向けた取組～

寄附金額：1,000 万円

事業概要：伊達市が中心となってすすめる、農業をはじめとする市の基幹産業「健康産業」や、令和 3 年に登録が決定した「世界遺産」を中心とする市のブランドマネジメントのほか、第三セクターである㈱伊達観光物産公社と連携した移住・定住を促進する相談窓口や雇用仲介事業等を、地域に根差した金融機関である伊達信用金庫の協力のもと、信用金庫の持つ地域及び全国ネットワークを最大限活用し、まちの魅力化とその魅力を発信する「みんなが豊かさを感じられる市民幸福度最高のまち」伊達市を全国に広めるシティプロモーションを行うことで、定住人口の増加と関係人口の創出、地域産業の活性化を図るもの。

【本件についてのお問合せ先】

伊達信用金庫 経営支援室

電話番号：0142-23-3537



伊達信用金庫